

平塚八景 霧降りの滝・松岩寺

平塚八景とは?

市制施行50周年を記念して、市民の推薦のもとに平塚の代表的な景色・景観等を「平塚八景」と制定(昭和57年4月1日)しました。

平塚八景・松岩寺

緑で囲まれた長い階段、参道を上っていきます。→

曹洞宗、萬年山と号す。文亀2年(1502)後北条氏の家臣で、この地の領主であった布施三河守康貞(ふせみかわのかみやすさだ)が建立し、同郷の山城国の僧、如幻宗悟(によげんそうづ)を請じて開山となりました。本尊は釈迦牟尼仏(しゃかむにぶつ)。早くから曹洞宗の修行道場として知られ昔は寺内に禅堂と衆寮がありました。



平塚八景のひとつに数えられる松岩寺。

寺の裏には不老水と名づける湧き水があり、開山の如幻禅師が、竜神に祈って得たものと伝えられています。以前境内の不動堂には国の重要文化財・不動明王立像(カンマン不動尊)が安置されていましたが、現在は八軒神社が所有しています。



←不動明王立像



←松岩寺を左手に
山を登っていきます。

道しるべもあります。
霧降りの滝まで320m→



↑木々の香りの中進んで行く
と水の音がしてきます。
(滑りやすい場所もあるので注意！)
途中、休憩できる場所もありました。



←丸太で作られた階段があります。
わりと急な階段なので、一段一段慎重に。
階段を下りた先には・・・



↑松岩寺から少し登った景色。
晴れた日には江の島や三浦半島を
眺望する景観が開けます。

魔王の滝



霧降りの滝は、日之宮山を水源とする宮下川の上流に位置し、高さ12mの所から水量の多い時はまるで霧のように流れ散るので、この名が生まれたといわれています。天保4年(1833)に建立された「霧降瀑の碑」によれば、この頃から名瀑として知られていたようです。かつてこの滝は「魔王の滝」ともいわれ、傍らに不動堂があり毎年7月28日には、滝の不動尊祈願を上吉沢妙覚寺の住持が修法している。



雨が降った後、晴れた日に見に行くことをオススメします！
雨が降らないと水が流れてないことも→



←付近には吉沢の池や妙覚寺、上吉沢八剱神社、日之宮神社などがありハイキングコースになっています。

平塚八景
霧降りの滝・松岩寺
所在地：平塚市下吉沢 614 (松岩寺)
交通：「松岩寺」行き終下車徒歩 30分